

県道前橋赤城線（小暮交差点工区）電線共同溝事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

交差点改良と電線を地中化します

地元の声

- ・こどもたちも安心して通れる広い歩道を整備してほしい(地元住民)
- ・右折レーンがないので、右折車があると渋滞してしまう(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 前橋市富士見町小暮
- 事業内容: 交差点改良 1箇所
電線共同溝 延長400m
- 事業期間: 平成25年度～

- 現在の交通量: 6,361台/日(自動車)
34人/12時間(歩行者)
46台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 歩道が狭く、電柱があるため、通学する児童等が路肩を歩いており、交通事故のおそれがあります。
- ◆ 右折レーンがないため、交通渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道が広がり、電柱がなくなることで通学する児童等の安全な通行空間を確保します。
- ◆ 右折レーンを設置することで、交通渋滞が解消されます。



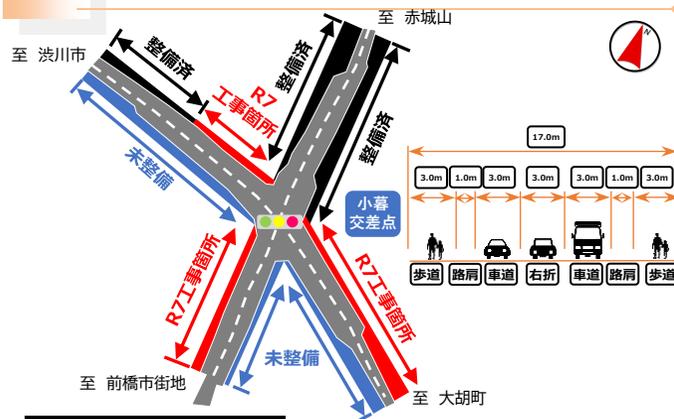
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
歩行空間を阻害する電柱	あり
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後(目標)
なし
なし



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、交差点部分における道路改良工事を行います。



電線地中化工事状況

事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了